

ボーリング柱状図

調査名 平成19年度第RD-1号 産業廃棄物最終処分場調査設計業務委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	B-4		調査位置	滋賀県栗東市小野地先				北緯		
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部			調査期間	平成19年7月11日～19年8月2日			東経		
調査業者名	応用地質株式会社 関西支社 電話(06-6885-6357)		主任技師	大洞 輝男		現場代理人	中島 俊		ボーリング責任者	平賀
コ 鑑 定 者	ア 三好 博文		試験機	ハンマー落下用具						
孔口標高	40.279m	角	180°上 90° 0°下	方	北0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	鉛直90°	使用機種		
総掘進長	42.50m	度		向				エンジン		

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						原位置試験 試験名 および結果	試料採取 採取方法	室内試験 試験番号	掘進 月日
										深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値				
											0	10	20						
139.88	0.70	0.70		盛土(シルト質砂)	褐色			シルト質を多く含む被覆土。											
136.28	3.60	4.00		盛土(廃棄物層)				0.4-1.0m ビニール類、プラスチック、礫、土砂 臭気：特になし 1.1-1.3m 欠陥。1.3-2.0m 土砂多い。 コンクリート、ビニール類、プラスチック、粘土、紙屑 臭気：特になし 2.0-3.0m 土砂分多い。 ビニール類、プラスチック、粘土、礫、ガラス片 臭気：特になし 3.0-4.0m 土砂分多い。 土砂、タイル、ビニール袋、礫、木片 臭気：特になし											
132.28	4.00	8.00		盛土(廃棄物層)				4.0-5.0m 廃棄物を主体とする。 紐くず、ホース、ビニール布、パイプ類、プラスチック片 臭気：特になし 5.0-6.0m 廃棄物を主体とする。 紐くず、パイプ類、布切れ、木片、礫、プラスチック片 臭気：特になし 6.0-7.0m 糞尿臭あり。廃棄物を主体とする。 パイプ類、ビニール袋、木片、針金、プラスチック片 臭気：糞尿臭 7.0-8.0m 礫多い。 ビニール布、ビニール類、電線、針金、礫 臭気：若干の油臭											
129.68	2.60	10.60		盛土(廃棄物層)				8.0-9.0m 土砂を主体とする。 ビニール、コンクリートガラ、レンガ片、臭気：特になし 9.0-10.0m 土砂を主体とする。 ガラス片、プラスチック片、木片、コンクリートガラ 臭気：特になし 10.0-10.6m 土砂を主体とする。 木くず、コンクリート、ビニール片 臭気：特になし											
122.98	6.70	17.30		粘土	青灰			砂質～砂混じり粘土 13.77～14.00mは赤褐色を呈す。 16.1mの魚殻拾いに赤褐色化。											
121.98	1.00	18.30		砂質粘土	赤褐			細砂を多く含む砂質粘土。 黄灰色を呈す中砂を主体とする砂。											
				中砂	黄灰			21.20-21.35m 黒色を呈し腐植質。 21.35-21.50m 褐色を呈す。含水大。											
118.28	3.70	22.00		礫混じり中砂	黄灰			22.5-22.6m、23.0-23.4mにφ2-3mmの礫が多い。											
116.18	2.10	24.10		シルト混じり粘土	青灰			23.8m以深 赤褐色化 塊状粘土 24.7-26.4mはシルト分が多く、やや固結し硬質である。											
111.38	4.80	28.90		シルト混じり粘土	青灰			27.77-28.10m 白色粘土をはさむ。											
110.03	1.35	30.25		砂質粘土	青灰			砂質粘土 比較的硬い。 29.25-29.40m 砂が多い。 30.12m付近に青色鉱物。											
109.28	0.75	31.00		粘土・細砂互層	暗灰			粘土と細砂の互層 30.55mまで細砂主体、以深は粘土主体。 31.45m 腐植物を含む。 31.7～31.8m 砂質											
				シルト混じり粘土	青灰			33.5m以深はシルト分が多く硬質。 34.8～35.2m 砂質											
103.28	6.00	37.00		火山灰	灰			37.0-37.7m 火山灰とシルトの互層。腐植物を含む。 38.7-39.4m 層状 39.4-40.0m 堆積構造が乱れる。 40.10-40.21m 暗色で腐植質。 40.21-40.41m 灰色でやや粗粒。 40.41-40.80m 暗灰色を呈す。上位は硬質。 41.4m以深は砂混じりで破片状に採取される。											
99.87	3.41	40.41		粘土	暗灰～青灰														
97.78	2.09	42.50																	



ボーリング柱状図

調査名 平成19年度第RD-1号 産業廃棄物最終処分場調査設計業務委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	C-1	調査位置	滋賀県栗東市小野地先				北緯		
発注機関	滋賀県琵琶湖環境部			調査期間	平成19年7月18日～19年8月7日		東経		
調査業者名	応用地質株式会社 関西支社 電話(06-6885-6357)	主任技師	大洞 輝男	現場代理人	中島 俊	コ鑑定者	ア 三好 博文	ボーリング責任者	竹内
孔口標高	41.654m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	鉛直 0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	ハンマー 落下用具
総掘進長	14.00m	度		向				エンジン	ポンプ

標尺 (m)	層厚 (m)	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記	標準貫入試験						原位置試験 深さ (m)	試験名 および結果	試料採取 深さ (m)	採取 番号	採取 方法	室内試験 ()	掘進 月日				
								深さ (m)	10cmごとの 打撃回数			N 値												
									0	10	20	0	10								20	30	40	50
137.65	4.00	4.00	盛土 (廃棄物)				0.0-1.0m 廃棄物主体 コンクリートガラ、レンガ片、ビニール片、ナイロン片 臭気：特になし 1.0-2.0m 廃棄物主体 コンクリート、ビニール片、ナイロンシート、プラスチック片、レンガ片 ゴム 臭気：油臭あり 2.0-3.0m 廃棄物主体 コンクリートブロック、シート類、紙 臭気：特になし 3.0-4.0m 廃棄物主体 ゴム片、木片、プラスチック片、陶器片、スポンジ片、布片、ビニール片 臭気：油臭あり																	
133.65	4.00	8.00	盛土 (廃棄物)				4.0-5.0m 廃棄物主体 ナイロン片、タイル片、ビニール片、ゴム片、陶器片、プラスチック片 ナイロン片 臭気：油臭あり 5.0-6.0m 廃棄物主体 ビニール片、木片、布片、金属片、プラスチック片、アスファルトガラ 臭気：特になし 6.0-7.0m 廃棄物主体 木片、布片、プラスチック片、ゴム片、合板片、陶器片、紙片、金属片 コンクリートガラ 臭気：特になし 7.0-8.0m 廃棄物主体 ビニール片、金属片、モルタルガラ、ゴム片、プラスチック片、コンクリートガラ、タイル片、陶器片、合板片 臭気：油臭あり																	
128.95	4.70	12.70					8.0-9.0m 廃棄物主体 ビニール片、電線片、ナイロン片、ゴム片、プラスチック片、コンクリートガラ 臭気：油臭あり																	
127.65	1.30	14.00	盛土 (廃棄物)				9.0-10.0m 廃棄物主体 ビニール袋塊、ガラス片、ナイロン片、プラスチック片、コンクリートガラ 臭気：特になし 10.0-11.0m 廃棄物主体 ビニール袋塊、プラスチック片、金属片、タイル片、ビニール片、レンガ片、 ゴム片、コンクリートガラ 臭気：油臭あり 11.0-12.0m 廃棄物主体 布片、合板片、ビニール片、鉄筋片、電線片、金属片、ゴム片、コンクリートガラ、スポンジ 臭気：油臭あり 12.0-12.7m 廃棄物主体 ビニール片、コンクリートガラ、木片、電線片、プラスチック片 臭気：油臭あり																	
			粘土	青灰			自然地盤と考えられる粘土である。																	



